
絵画と天文学

Jean-Francois Millet作「星の夜」

池田 理玖、田中 颯人、名手 陽哉、三松 修也（高2）【大阪府立北野高等学校】

要旨

ミレーの『星の夜』における天体描写の正確性を調べた。描写とミレーに関する情報から、描かれた時期、場所、方角を予測した。予測に基づいて、描写とおおまかに一致する星空の配置をステラナビゲーターを用いて確認した。『星の夜』における、天体描写はほぼ正確であることが分かった。

1. 目的

ミレーの『星の夜』に焦点を当て、絵画における天体描写の正確性を検証する。

2. 調査と研究の方法

ミレーの『星の夜』に着目し、描かれた夜空と木の様子やミレーに関する情報から、描かれた時期、時間帯、場所、方角を予測して仮説を立てた後、「ステラナビゲーター」で仮説の条件における星の配置と、絵画の星空を比較して、時間をずらすことでそのずれを修正しながら、最も描写と似ている星の配置と、その観測条件を考察した。

3. 調査結果

絵画と星空の配置がおおむね一致する条件が存在することが確認された。

4. 結論

ミレーの『星の夜』は天文学的にほぼ正確に描かれていることがわかった。